

## オーストラリアの高校との Web 交流会

3月23日(水)にオーストラリアにある中高一貫校、St. Philips college の日本語を学習している生徒さん3名と Web 交流を行いました。

英語タイムと日本語タイムに分けて、それぞれが学校で学んでいる言語を使って自己紹介を行い、ネイティブ相手に伝えるという内容でした。

英語タイムでは、本校生徒2名が1週間かけて、作った英語バージョンの自己紹介を発表したり、これまでの授業で取り組んできたイラストレーターデザインやムービー、スクラッチを使ったプログラミングゲームなどを披露しながら、自分の中で特に力を入れてきたところや気に入っているところなどを説明したり、相手に感想を聞いたりしました。

英語の授業で学んでいるフレーズや単語などが実際にオーストラリアの生徒さんに伝わった時はとても嬉しそうな表情を浮かべているのが印象的でした。

日本語タイムでは、オーストラリアの生徒さんが日本語で自己紹介を行い、その後日本語で質問を行いました。日本語なので、簡単に思いがちですが、普段我々が意識せずに使っている日本語がオーストラリアの生徒にとって少し難しい表現や言葉を含んでいることもあり、どのように説明すると相手に上手く伝わるかを考える良い機会になりました。

また、いろいろな質問が来ることを想定して、事前に日本の文化や流行などについて調べ学習も行いました。その準備の段階で、「なんで〇〇なんだろう？」と日本人である我々でもはっきりと理由を理解できていないことがあったり、上手くニュアンスを伝えることに苦労する場面がありました。

今回の交流は普段学習している英語を実践的に使って、自分の英語力を試す良い機会となっただけでなく、改めて日本の文化や我々が普段何気なく行っていることについて考える機会にもなりました。

今年度も交流を行うことが出来て、オーストラリアの学校との Web 交流も2年連続で行うことが出来たので、今後も交流を続けて、言語だけでなく、お互いの文化なども伝え合う交流の機会を持ちたいと思います。



日本語タイムと英語タイムに分けて、交流を楽しんでいます！！



日本語タイム。とっさの質問に「どうやって答えよう??」と相談中！